

2025 年 12 月 5 日

報道関係各位

大谷大学 第30代学長 文学部教授 木越 康(きごし やすし／62歳) を選任

謹啓 平素は、本学の教育・研究活動に格別のご理解・ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大谷大学（所在：京都市北区）では、任期満了に伴う学長選挙におきまして、最終候補者として選出した 文学部教授（真宗学科） 木越 康（きごし やすし／62歳）を、本日12月5日（金）に開催した真宗大谷学園理事会において、第30代学長に選任いたしました。

任期は、2026年4月1日から2030年3月31日までの4年間です。

謹白

■【略 歴】

1963(昭和38)年	2月	18日	カリフォルニア州バークレー 生まれ(62歳)
1985(昭和60)年	3月		大谷大学文学部真宗学科卒業
1987(昭和62)年	3月		大谷大学大学院文学研究科真宗学専攻修士課程修了
1990(平成2)年	3月		大谷大学大学院文学研究科真宗学専攻博士後期課程満期退学
1990(平成2)年	4月		大谷大学文学部特別研修員(1992年3月まで)
1992(平成4)年	4月		財団法人 私学研修福祉会 国内研修員(1994年3月まで) (研修先：東京大学 宗教学)
1994(平成6)年	4月		大谷大学短期大学部助手(1998年3月まで)
1998(平成10)年	4月		大谷大学短期大学部講師(2002年3月まで)
2002(平成14)年	4月		大谷大学短期大学部助教授(2009年3月まで) (2007年4月 職制変更により 大谷大学短期大学部准教授)
2008(平成20)年	4月		大谷大学学生部長(2011年3月まで)
2009(平成21)年	4月		大谷大学文学部准教授(2013年3月まで)
2013(平成25)年	4月		大谷大学文学部教授(現在に至る)
2014(平成26)年	4月		大谷大学教育・学生支援担当副学長兼大谷大学文学部長 (2016年3月まで)
2016(平成28)年	4月		大谷大学長(2022年3月まで) 兼 大谷大学短期大学部学長(2021年3月まで)
2022(令和4)年	4月		カリフォルニア大学バークレー校客員研究員(2023年3月まで)
2025(令和7)年	4月		大谷大学仏教教育センター長(現在に至る)
2026(令和8)年	4月		大谷大学長就任予定

*真宗大谷派金沢教区 光専寺衆徒

■【研究領域・テーマ】

真宗学／キリスト教との対話的研究／宗教学

■【学 位 等】

1987(昭和62)年 3月 文学修士

■【著 書】

単 著

『『正像末和讃』を読むー悲泣にはじまる仏道ー』(真宗大谷派大阪教区/2005年)

『ボランティアは親鸞の教えに反するのかー他力理解の相克ー』(法蔵館/2016年)

『『後世物語聞書』聴記』(東本願寺出版/2017年)

『仏教と人間教育 そして真宗』(東本願寺出版/2021年)

など

共 著

『キリシタンが見た真宗』(東本願寺出版/1998年)

『仏教とキリスト教の対話Ⅰ～Ⅲ』(法蔵館/2000～2004年)

『揺れ動く死と生ー宗教と合理性のはざまー』(晃洋書房/2009年)

『<死者/生者>論ー傾聴・鎮魂・翻訳ー』(ぺりかん社/2018年)

など

■【所属学会】

日本印度学仏教学会/日本宗教学会/日本仏教学会/真宗連合学会/真宗教学学会/
国際真宗学会/European Association of Japanese Studies (ヨーロッパ日本研究協会)

■【社会活動など】※代表的な活動

「東日本大震災大谷大学ボランティア有志(大谷大学TAT)」代表として、25回の東北(仙台市・石巻市ほか)、1回の熊本(南阿蘇村・益城町)、5回の能登(珠洲市・輪島市・七尾市)でのボランティア活動を主催。「清掃活動」「交流会」「子どもキャンプ」などを内容とする諸活動を実施。(現在に至る)

■【大学ホームページ】

<https://www.otani.ac.jp/news/2025/sfpjr700000216an.html>



写真データがご入用の場合、お手数ですが、こちらからダウンロードください。

▼ダウンロード用 URL/<https://x.gd/iIGrt>



■ 報道関係者/お問い合わせ先 ■

大谷大学 企画・入試部 入学センター(広報)

【担当/植垣・後藤・北本・野路】

Tel. 075-411-8114 Fax. 075-411-8160

Mail: nyushi-c@sec.otani.ac.jp

以上